

平成28年度行政評価 事務事業評価シート(平成27年度実績)

事務事業コード	030201100	予算コード	01017600	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	長寿者祝賀事業	正規職員数	0.19	国庫支出金	有効性	A	90歳祝賀については、平成20年度で参加者が低迷していた祝賀式を取り止め、平成21年度から祝賀状と記念品を贈呈する形に変更し、経費節減に努めた。高齢化が進む中、90歳祝賀については、一段と対象者が増える状況にあるが、100歳未満に対する祝賀は、90歳のみとなっており、現状維持すべきと考える。		
担当課	高齢介護課	嘱託職員数	0.1	府支出金	効率性	C			
根拠法令等	市単独事業	臨時職員数	0	市債	妥当性	A			
		歳出(千円)		その他	受益者負担	該当なし			
		人件費総額	2,024	一般財源	2,549				
				減価償却費	0				
				事業費	525				
事務事業類型	運営事業	フルコスト(千円)	2,549	緊急性	D	事務事業実施内容			
実施手法	市直営	市民1人当たりコスト(円)	25	公的関与	A	90歳、百歳、市内最高齢の方に対し、祝賀状と記念品の贈呈ができた。			
対象		活動指標	H27実績		A				
特定の市民	対象数	市内最高齢者、	長寿者市長訪問対象者数	17.0	実施主体・委託化	A			
市内最高齢者、当該年度100歳、前年の10月2日から今年の10月1		90歳祝賀 記念品贈呈対象者数	226.0	A					
事業の内容				他の事務事業との関連	A				
祝品支給事業として以下の事業を行っている。				透明性	該当なし				
①「長寿者市長訪問」・・・敬老と長寿を祝福するため、祝品を持って最高齢者・100歳者宅を市長が訪問				成果指標	H27実績				
②「90歳祝賀」・・・祝賀状・記念品の贈呈				長寿者市長訪問件数	17.0				
				90歳祝賀 記念品贈呈者数	226.0				
					財政健全化計画	該当なし			
					財政健全化の取組	該当なし			
					改革改善プラン達成度	該当なし			
事業の目的		コスト指標	H27実績						
敬老と長寿を祝福するため祝品を給付し、その福祉を増進し、併せて市民の敬老思想の高揚に資する。		(市長訪問) 対象者1人当たりの経費	8,323.0						
		90歳祝賀 記念品贈呈者1人当たりの経費	11,539.0						